

報道関係各位

2016年9月26日（月）

パーク24株式会社

レンタカーも、カーシェアも 「タイムズカー」車両にバックモニターを標準装備！

パーク24株式会社（本社：東京都千代田区、社長：西川光一）は、カーシェアリングサービス「タイムズカープラス」およびレンタカーサービス「タイムズカーレンタル」において、今後導入する車両にバックモニターを標準装備いたします。

パーク24グループが展開しているカーシェアリングサービスおよびレンタカーサービスでは、「タイムズカー」として総計44,557台を配備しています（2016年7月末現在）。買い物や送迎など日常生活の足として、出張や旅行先での移動手段として、様々な用途に合ったクルマをお使いいただけるよう、バラエティに富んだ車種をラインアップしています。

一方で、車種により大きさはもちろん、操作性も異なることから、駐車時に不安を感じる方も多ようです。また、2015年12月に実施した「運転テクニック」に関するアンケートにおいても、運転が得意でない人の苦手な運転技術として「駐車」が最多となっています。このような不安を払拭していただくため、既に一部ではバックモニター搭載車を配備していますが、今後導入する車両については、バックモニターを標準装備することにいたしました。

「タイムズカープラス」は2016年10月以降、「タイムズカーレンタル」は2016年11月以降に新たに配備する車両については、バックモニター搭載車にします（商用車および輸入車等の一部車両は除く）。「タイムズカープラス」の該当車両には「バックモニター搭載」のステッカーを貼付いたします。

また、2016年11月からは、「タイムズカープラス」のWEBサイトにおいて車両へのバックモニターの搭載有無を確認いただけるようにする予定です。「タイムズカーレンタル」については、ご予約前のお電話でバックモニター搭載車の予約可否をお伝えいたします。

パーク24は今後も、「快適なクルマ社会の実現」に向けて、ドライバーが安全・安心にクルマを利用できる環境の整備に取り組んでまいります。

